

## 第1章 基本計画の目的

### (1) 基本計画の目的と位置づけ

#### ①背景と目的

全国的な少子高齢化、人口減少が急速に進展しており、市営住宅今沢団地（以下「今沢団地」という。）においても入居者の高齢化、それに伴う高齢者単身世帯の増加、また、近年では老朽化が進むとともに、バリアフリー性、居住性等の課題も有しています。このような背景を踏まえ、快適で安心・安全に暮らせる居住環境を形成するため、平成31年3月に「沼津市営住宅今沢団地建替基本構想」（以下「基本構想」という。）を策定し、整備の基本理念や基本方針をとりまとめました。

本計画は、基本構想を踏まえ、少子高齢化などの団地が抱えている課題に対応するため、幅広い世代の入居の受け入れができるようユニバーサルデザインを基本とした施設整備、子育て世帯や若者世帯の入居促進、地域づくりに貢献できるような福祉施設等の導入検討、周辺環境と調和した団地づくりなどについて具体化した「沼津市営住宅今沢団地建替基本計画」（以下「基本計画」という。）を策定します。

#### ②計画の位置づけ

本計画は、平成31年3月に策定した基本構想に基づき、基本計画を策定するものです。

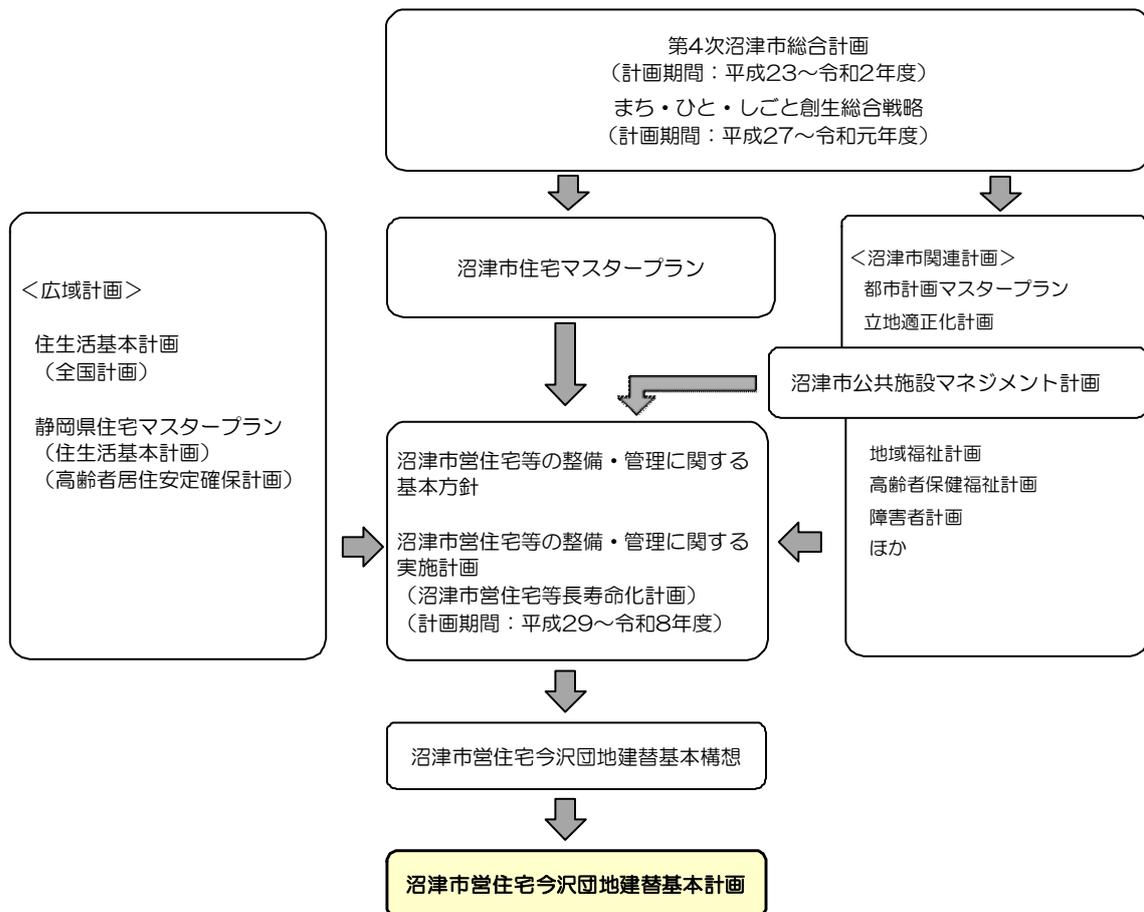


図1-1：計画の位置づけ